

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 沖縄県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	北部病院	2
-	中部病院	3
-	南部医療センター・こども医療センター	4
-	宮古病院	5
-	八重山病院	6
-	精和病院	7
那覇市	那覇市立病院	8
沖縄県離島医療組合	久米島病院	9

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	沖縄県
				市町村・組合名	
				病院名	北部病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,273 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災地		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	325	75.2	76.3	78.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	327	74.8	75.9	77.9
平均在院日数（一般病床のみ）		16.0	16.4	16.0

設立団体の状況		
人口（人）	1,433,566	
決算規模（千円）	724,891,952	
標準財政規模（千円）	369,063,572	
財政力指数	0.31535	
経常収支比率（%）	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.4
	将来負担比率（%）	50.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.1
修正医業収支金額（千円）	5,275,874

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,217,181			
1 経常収益	6,184,149			
(1) 医業収益	5,369,397			
入院収益	3,868,015			
外来収益	1,350,958			
診療収入計	5,218,973			
その他医業収益	150,424			
(うち他会計負担金)	93,523			
(2) 医業外収益	814,752			
(うち国・都道府県補助金)	19,865			
(うち他会計補助・負担金)	507,428			
(うち長期前受金戻入)	228,456			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	33,032			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,059,712			
2 経常費用	6,038,714			
(1) 医業費用	5,857,993			
職員給与費	3,706,714	69.0	54.5	55.3
材料費	1,028,574	19.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	413,221	7.7	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	559,063	10.4	11.0	11.5
減価償却費	255,994	4.8	9.0	8.8
経費	829,327	15.4	23.3	21.7
(うち委託料)	405,752	7.6	10.8	10.3
研究研修費	26,422			
資産減耗費	10,962			
(2) 医業外費用	180,721			
(うち支払利息)	29,559	0.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	20,998			
損益				
経常損益	145,435			
純損益	157,469			
累積欠損金	2,630,298			
経常収支比率	102.4		98.7	97.6
医業収支比率	91.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	92.5		86.8	86.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	56,367,860
1 固定資産	38,401,230
(1) 有形固定資産	37,572,912
(2) 無形固定資産	12,604
(3) 投資その他の資産	815,714
2 流動資産	17,966,630
(1) 現金及び預金	6,409,776
(2) 未収金及び未収収益	11,894,745
(3) 貸倒引当金（ ）	1,137,196
(4) 貯蔵品	733,458
3 繰延資産	-
負債合計	52,399,192
1 固定負債	30,706,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,042,365
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,800,000
(6) 引当金	1,675,626
(7) リース債務	188,648
2 流動負債	8,826,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,721,817
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	600,000
(5) 引当金	1,387,715
(6) リース債務	57,452
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,781,041
(9) 前受金及び前受収益	2,149
3 繰延収益	12,866,231
(1) 長期前受金	42,317,227
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	29,450,996
資本合計	3,968,668
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	2,090,083
(1) 資本剰余金	6,374,180
(2) 利益剰余金	-4,284,097
負債・資本合計	56,367,860
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	507,136	600,951
資本勘定繰入	182,408	242,502
計	689,544	843,453

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	9.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	沖縄県
				市町村・組合名	
				病院名	中部病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,361 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	34	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	546	95.3	93.8	93.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	8.1
計	550	94.6	93.1	93.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	12.4	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,433,566	
決算規模(千円)	724,891,952	
標準財政規模(千円)	369,063,572	
財政力指数	0.31535	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	50.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,927,581			
1 経常収益	16,884,987			
(1) 医業収益	15,155,909			
入院収益	11,693,092			
外来収益	3,075,934			
診療収入計	14,769,026			
その他医業収益	386,883			
(うち他会計負担金)	179,505			
(2) 医業外収益	1,729,078			
(うち国・都道府県補助金)	74,632			
(うち他会計補助・負担金)	601,781			
(うち長期前受金戻入)	698,753			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	42,594			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,042,225			
2 経常費用	17,022,533			
(1) 医業費用	16,357,678			
職員給与費	9,238,938	61.0	54.5	49.7
材料費	3,541,317	23.4	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,435,612	9.5	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,985,486	13.1	11.0	12.6
減価償却費	1,035,637	6.8	9.0	8.6
経費	2,447,217	16.1	23.3	20.4
(うち委託料)	1,275,980	8.4	10.8	11.0
研究研修費	86,367			
資産減耗費	8,202			
(2) 医業外費用	664,855			
(うち支払利息)	132,015	0.9	1.9	1.7
(3) 特別損失	19,692			
損益				
経常損益	-137,546			
純損益	-114,644			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.2		98.7	100.0
医業収支比率	92.7		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	4.6		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	4.6		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	94.6		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	56,367,860
1 固定資産	38,401,230
(1) 有形固定資産	37,572,912
(2) 無形固定資産	12,604
(3) 投資その他の資産	815,714
2 流動資産	17,966,630
(1) 現金及び預金	6,409,776
(2) 未収金及び未収収益	11,894,745
(3) 貸倒引当金( )	1,137,196
(4) 貯蔵品	733,458
3 繰延資産	-
負債合計	52,399,192
1 固定負債	30,706,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,042,365
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,800,000
(6) 引当金	1,675,626
(7) リース債務	188,648
2 流動負債	8,826,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,721,817
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	600,000
(5) 引当金	1,387,715
(6) リース債務	57,452
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,781,041
(9) 前受金及び前受収益	2,149
3 繰延収益	12,866,231
(1) 長期前受金	42,317,227
(2) 長期前受金収益化累計額( )	29,450,996
資本合計	3,968,668
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	2,090,083
(1) 資本金剰余金	6,374,180
(2) 利益剰余金	-4,284,097
負債・資本合計	56,367,860
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.6
修正医業収支金額(千円)	14,976,404

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	654,863	781,286
資本勘定繰入	464,150	467,360
計	1,119,013	1,248,646

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	沖縄県
				市町村・組合名	
				病院名	南部医療センター・こども医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	42,714 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	48	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	423	94.6	92.9	90.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	5	84.4	77.5	90.5
感染症	6	-	-	-
計	434	93.2	91.4	89.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.0	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,433,566	
決算規模(千円)	724,891,952	
標準財政規模(千円)	369,063,572	
財政力指数	0.31535	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	50.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,388,588			
1 経常収益	15,358,069			
(1) 医業収益	13,514,555			
入院収益	10,632,968			
外来収益	2,529,462			
診療収入計	13,162,430			
その他医業収益	352,125			
(うち他会計負担金)	245,405			
(2) 医業外収益	1,843,514			
(うち国・都道府県補助金)	103,046			
(うち他会計補助・負担金)	872,482			
(うち長期前受金戻入)	621,286			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	30,519			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,722,822			
2 経常費用	15,692,770			
(1) 医業費用	14,932,064			
職員給与費	8,659,184	64.1	54.5	53.1
材料費	3,188,043	23.6	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,379,153	10.2	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,806,064	13.4	11.0	11.8
減価償却費	809,900	6.0	9.0	8.8
経費	2,202,236	16.3	23.3	21.3
(うち委託料)	1,232,975	9.1	10.8	8.7
研究研修費	64,367			
資産減耗費	8,334			
(2) 医業外費用	760,706			
(うち支払利息)	278,679	2.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	30,052			
損益				
経常損益	-334,701			
純損益	-334,234			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.9		98.7	98.7
医業収支比率	90.5		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	90.7		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	56,367,860
1 固定資産	38,401,230
(1) 有形固定資産	37,572,912
(2) 無形固定資産	12,604
(3) 投資その他の資産	815,714
2 流動資産	17,966,630
(1) 現金及び預金	6,409,776
(2) 未収金及び未収収益	11,894,745
(3) 貸倒引当金( )	1,137,196
(4) 貯蔵品	733,458
3 繰延資産	-
負債合計	52,399,192
1 固定負債	30,706,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,042,365
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,800,000
(6) 引当金	1,675,626
(7) リース債務	188,648
2 流動負債	8,826,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,721,817
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	600,000
(5) 引当金	1,387,715
(6) リース債務	57,452
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,781,041
(9) 前受金及び前受収益	2,149
3 繰延収益	12,866,231
(1) 長期前受金	42,317,227
(2) 長期前受金収益化累計額( )	29,450,996
資本合計	3,968,668
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	2,090,083
(1) 資本剰余金	6,374,180
(2) 利益剰余金	-4,284,097
負債・資本合計	56,367,860
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.9
修正医業収支金額(千円)	13,269,150

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	960,109	1,117,887
資本勘定繰入	562,486	564,976
計	1,522,595	1,682,863

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	沖縄県
				市町村・組合名	
				病院名	宮古病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,405 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	24	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	226	83.4	85.1	84.0
療養	-	-	-	-
結核	3	35.1	4.1	5.5
精神	45	79.3	86.2	73.8
感染症	3	-	-	-
計	277	81.4	82.6	80.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.4	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,433,566	
決算規模(千円)	724,891,952	
標準財政規模(千円)	369,063,572	
財政力指数	0.31535	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	50.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収支金額(千円)	5,214,603

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,570,140			
1 経常収益	6,543,400			
(1) 医業収益	5,313,167			
入院収益	3,756,180			
外来収益	1,349,764			
診療収入計	5,105,944			
その他医業収益	207,223			
(うち他会計負担金)	98,564			
(2) 医業外収益	1,230,233			
(うち国・都道府県補助金)	17,017			
(うち他会計補助・負担金)	753,601			
(うち長期前受金戻入)	414,099			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	26,740			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,482,634			
2 経常費用	6,435,389			
(1) 医業費用	6,181,943			
職員給与費	3,547,519	66.8	54.5	57.6
材料費	1,079,589	20.3	24.1	20.9
(うち薬品費)	460,725	8.7	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	561,802	10.6	11.0	9.8
減価償却費	603,618	11.4	9.0	9.3
経費	922,100	17.4	23.3	27.2
(うち委託料)	509,131	9.6	10.8	11.2
研究研修費	26,040			
資産減耗費	3,077			
(2) 医業外費用	253,446			
(うち支払利息)	72,846	1.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	47,245			
損益				
経常損益	108,011			
純損益	87,506			
累積欠損金	7,686,439			
経常収支比率	101.7		98.7	96.6
医業収支比率	85.9		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	13.0		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	88.4		86.8	83.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	56,367,860
1 固定資産	38,401,230
(1) 有形固定資産	37,572,912
(2) 無形固定資産	12,604
(3) 投資その他の資産	815,714
2 流動資産	17,966,630
(1) 現金及び預金	6,409,776
(2) 未収金及び未収収益	11,894,745
(3) 貸倒引当金( )	1,137,196
(4) 貯蔵品	733,458
3 繰延資産	-
負債合計	52,399,192
1 固定負債	30,706,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,042,365
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,800,000
(6) 引当金	1,675,626
(7) リース債務	188,648
2 流動負債	8,826,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,721,817
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	600,000
(5) 引当金	1,387,715
(6) リース債務	57,452
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,781,041
(9) 前受金及び前受収益	2,149
3 繰延収益	12,866,231
(1) 長期前受金	42,317,227
(2) 長期前受金収益化累計額( )	29,450,996
資本合計	3,968,668
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	2,090,083
(1) 資本剰余金	6,374,180
(2) 利益剰余金	-4,284,097
負債・資本合計	56,367,860
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	623,847	852,165
資本勘定繰入	194,318	196,708
計	818,165	1,048,873

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	沖縄県
	市町村・組合名	
	病院名	八重山病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,283 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	22	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	291	67.1	67.7	66.4
療養	-	-	-	-
結核	6	-	-	-
精神	50	44.1	36.8	45.1
感染症	3	-	-	-
計	350	62.1	61.6	61.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	14.1	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,433,566	
決算規模(千円)	724,891,952	
標準財政規模(千円)	369,063,572	
財政力指数	0.31535	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	50.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.7
修正医業収支金額(千円)	4,522,542

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,880,801			
1 経常収益	5,799,043			
(1) 医業収益	4,649,995			
入院収益	3,154,717			
外来収益	1,257,586			
診療収入計	4,412,303			
その他医業収益	237,692			
(うち他会計負担金)	127,453			
(2) 医業外収益	1,149,048			
(うち国・都道府県補助金)	15,281			
(うち他会計補助・負担金)	829,487			
(うち長期前受金戻入)	289,769			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	81,758			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,558,302			
2 経常費用	5,508,698			
(1) 医業費用	5,337,736			
職員給与費	3,335,365	71.7	54.5	55.3
材料費	870,070	18.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	403,956	8.7	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	421,101	9.1	11.0	11.5
減価償却費	302,081	6.5	9.0	8.8
経費	802,407	17.3	23.3	21.7
(うち委託料)	449,711	9.7	10.8	10.3
研究研修費	24,085			
資産減耗費	3,728			
(2) 医業外費用	170,962			
(うち支払利息)	23,625	0.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	49,604			
損益				
経常損益	290,345			
純損益	322,499			
累積欠損金	1,265,694			
経常収支比率	105.3		98.7	97.6
医業収支比率	87.1		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	20.6		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	87.9		86.8	86.9

備考:  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	56,367,860
1 固定資産	38,401,230
(1) 有形固定資産	37,572,912
(2) 無形固定資産	12,604
(3) 投資その他の資産	815,714
2 流動資産	17,966,630
(1) 現金及び預金	6,409,776
(2) 未収金及び未収収益	11,894,745
(3) 貸倒引当金( )	1,137,196
(4) 貯蔵品	733,458
3 繰延資産	-
負債合計	52,399,192
1 固定負債	30,706,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,042,365
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,800,000
(6) 引当金	1,675,626
(7) リース債務	188,648
2 流動負債	8,826,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,721,817
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	600,000
(5) 引当金	1,387,715
(6) リース債務	57,452
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,781,041
(9) 前受金及び前受収益	2,149
3 繰延収益	12,866,231
(1) 長期前受金	42,317,227
(2) 長期前受金収益化累計額( )	29,450,996
資本合計	3,968,668
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	2,090,083
(1) 資本金剰余金	6,374,180
(2) 利益剰余金	-4,284,097
負債・資本合計	56,367,860
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	646,535	956,940
資本勘定繰入	60,820	61,280
計	707,355	1,018,220

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	沖縄県
	市町村・組合名	
	病院名	精和病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	246	81.5	85.9	89.2
感染症	-	-	-	-
計	250	80.2	84.5	87.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,433,566	
決算規模(千円)	724,891,952	
標準財政規模(千円)	369,063,572	
財政力指数	0.31535	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	50.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,196 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.6
修正医業収支金額(千円)	1,545,524

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,122,567			
1 経常収益	2,120,431			
(1) 医業収益	1,545,524			
入院収益	1,092,828			
外来収益	412,106			
診療収入計	1,504,934			
その他医業収益	40,590			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	574,907			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	493,578			
(うち長期前受金戻入)	73,641			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,136			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,380,726			
2 経常費用	2,374,899			
(1) 医業費用	2,321,359			
職員給与費	1,709,950	110.6	54.5	92.3
材料費	299,100	19.4	24.1	9.4
(うち薬品費)	236,947	15.3	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,270	0.7	11.0	1.1
減価償却費	76,850	5.0	9.0	12.2
経費	228,545	14.8	23.3	32.5
(うち委託料)	84,009	5.4	10.8	15.4
研究研修費	6,459			
資産減耗費	455			
(2) 医業外費用	53,540			
(うち支払利息)	10,700	0.7	1.9	3.8
(3) 特別損失	5,827			
損益				
経常損益	-254,468			
純損益	-258,159			
累積欠損金	1,895,445			
経常収支比率	89.3		98.7	99.9
医業収支比率	66.6		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	23.3		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	31.9		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	23.3		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	68.5		86.8	67.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	56,367,860
1 固定資産	38,401,230
(1) 有形固定資産	37,572,912
(2) 無形固定資産	12,604
(3) 投資その他の資産	815,714
2 流動資産	17,966,630
(1) 現金及び預金	6,409,776
(2) 未収金及び未収収益	11,894,745
(3) 貸倒引当金( )	1,137,196
(4) 貯蔵品	733,458
3 繰延資産	-
負債合計	52,399,192
1 固定負債	30,706,639
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,042,365
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,800,000
(6) 引当金	1,675,626
(7) リース債務	188,648
2 流動負債	8,826,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,721,817
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	600,000
(5) 引当金	1,387,715
(6) リース債務	57,452
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,781,041
(9) 前受金及び前受収益	2,149
3 繰延収益	12,866,231
(1) 長期前受金	42,317,227
(2) 長期前受金収益化累計額( )	29,450,996
資本合計	3,968,668
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	2,090,083
(1) 資本剰余金	6,374,180
(2) 利益剰余金	-4,284,097
負債・資本合計	56,367,860
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	492,357	493,578
資本勘定繰入	37,569	37,569
計	529,926	531,147

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	沖縄県
	市町村・組合名	那覇市
	病院名	那覇市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	319,435	
決算規模(千円)	141,412,332	
標準財政規模(千円)	65,911,450	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	88.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	93.7

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,385			
1 経常収益	1,385			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,385			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,385			
2 経常費用	1,385			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	53.1
材料費	-	-	24.1	25.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.8
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.3
(うち委託料)	-	-	10.8	8.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,385			
(うち支払利息)	1,385	-	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.7
医業収支比率	-		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	88.4

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	沖縄県
	市町村・組合名	沖縄県離島医療組合
	病院名	久米島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,292 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	10	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	67.7	59.5	63.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	67.7	59.5	63.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	11.8	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	370,484			
1 経常収益	370,044			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	370,044			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	235,691			
(うち長期前受金戻入)	134,353			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	440			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	398,987			
2 経常費用	393,198			
(1) 医業費用	345,962			
職員給与費	19,291	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	136,960	-	9.0	12.5
経費	189,469	-	23.3	38.3
(うち委託料)	2,018	-	10.8	15.7
研究研修費	-			
資産減耗費	242			
(2) 医業外費用	47,236			
(うち支払利息)	20,960	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	5,789			
損益				
経常損益	-23,154			
純損益	-28,503			
累積欠損金	385,056			
経常収支比率	94.1		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	63.7		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	63.6		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	34.2		86.8	66.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,487,319
1 固定資産	1,375,815
(1) 有形固定資産	1,360,424
(2) 無形固定資産	779
(3) 投資その他の資産	14,612
2 流動資産	70,504
(1) 現金及び預金	57,193
(2) 未収金及び未収収益	12,811
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	41,000
負債合計	1,664,364
1 固定負債	1,092,131
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,081,570
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,561
(7) リース債務	-
2 流動負債	26,923
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,733
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	545,310
(1) 長期前受金	679,663
(2) 長期前受金収益化累計額( )	134,353
資本合計	-177,045
1 資本金	14,139
2 剰余金	-191,184
(1) 資本金剰余金	193,872
(2) 利益剰余金	-385,056
負債・資本合計	1,487,319
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	177,045
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	228,704	235,691
資本勘定繰入	70,545	114,750
計	299,249	350,441

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。